

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和4年2月18日(2022.2.18)

【国際公開番号】WO2019/168156

【出願番号】特願2020-503644(P2020-503644)

【国際特許分類】

**B 6 0 K 3 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )**

【F I】

B 6 0 K 3 5 / 0 0

A

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月9日(2022.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

移動体の位置および前記移動体の外の情報を取得する情報取得装置と、  
像の表示を制御し、前記像が表示中か否かを示す表示情報を出力する表示処理装置と、  
前記移動体の姿勢変動を検出する姿勢検出装置と、  
前記移動体の姿勢変動に基づいて前記像の表示位置の補正量を設定し、前記表示装置から  
取得した前記表示情報が前記像の表示中を示すとき前記補正量を出力し、前記表示情報が  
前記像の表示中でないと示すとき前記補正量の大きさを小さくする補正処理装置と、  
を備え、  
前記表示処理装置は、前記移動体の位置および前記移動体の外の情報と前記補正量に基づ  
いて、前記像の表示位置を制御する、  
表示システム。

30

【請求項2】

前記補正処理装置は、前記像が表示中でないときのずれ量から現時点のずれ量を減算して  
、前記補正量を算出する、  
請求項1に記載の表示システム。

【請求項3】

前記補正処理装置は、前記表示情報が前記像の表示中でないと示すときに、前記補正量を  
ゼロにリセットする、  
請求項2に記載の表示システム。

【請求項4】

前記補正処理装置は、前記表示情報が前記像の表示中でないと示すときに、前記補正量の  
大きさを一定量ずつ小さくする、  
請求項2に記載の表示システム。

40

【請求項5】

前記補正処理装置は、前記表示情報が前記像の表示中でないと示すときに、前記補正量が  
閾値以上の場合は前記補正量の大きさを一定量ずつ小さくし、前記補正量が前記閾値より  
も小さい場合は前記補正量をゼロにリセットする、  
請求項2に記載の表示システム。

【請求項6】

前記補正処理装置は、前記表示情報が前記像の表示中を示すときに、前記補正量を前記像  
が表示されているときの前記移動体の姿勢変動と、前記像が表示される前の前記移動体の

50

姿勢変動とに基づいて設定する、  
請求項 2 に記載の表示システム。

【請求項 7】

前記姿勢検出装置は、ジャイロセンサ、加速度センサ、及び車高センサのうちの少なくとも一つを含む、

請求項 1 に記載の表示システム。

【請求項 8】

移動体の位置および前記移動体の外の情報を取得する情報取得装置と、  
像の表示を制御し、前記像の表示中か否かを示す表示情報を出力する表示処理装置と、  
前記移動体の姿勢変動を検出する姿勢検出装置と、  
前記移動体の姿勢変動による前記像の表示位置のずれ量を算出し、前記表示装置から取得した前記表示情報が前記像の表示中でないと示すとき、前記像が表示されていないときの  
前記移動体の姿勢変動に基づいて、前記像が表示中でないときのずれ量を加算した基準位置を設定し、前記表示情報が前記像の表示中を示すとき、前記基準位置と前記ずれ量とに基づいて前記像の表示位置を設定し、前記表示位置の位置情報を出力する補正処理装置と

10

、  
を備え、

前記表示処理装置は、前記移動体の位置および前記移動体の外の情報と前記位置情報に基づいて、前記像の表示位置を制御する、

表示システム。

20

【請求項 9】

前記像を表す光を投影する投影装置をさらに含む、

請求項 1 から 8 のいずれかに記載の表示システム。

【請求項 10】

前記移動体は、車両であり、

前記像は、車両のフロントガラスの前方に表示される虚像である、

請求項 1 から 9 のいずれかに記載の表示システム。

30

40

50